

別紙 1

1 指定技術

価格、お試し期間、対象者数等は、関係者への聞き取りによる令和 7 年 3 月 13 日現在での内容である。

実施にあたっては、発注者とお試し期間、対象者数等について、仕様書 4（2）その他業務運営に係る協議議等会議において協議する。

技術 番号	品目	技術内容	区分	価格 (予定)	お試し期間 ※経営体等あたり	対象者数・ 産地数	企業名	備考
①	カット用青ねぎ	自動収穫機	機械	年間償却額相当(本体価格約 5,500,000 円) ※ほか輸送費が必要	1 か月程度/経営体 期間のうち、農業者 間を都度移動させて 利用する。	10 経営体	(株)ニシザワ	・運搬用台車を別途調達。
②	ぶどう	粒数推定アプリ	アプリ	無償提供	2 か月程度/経営体	53 経営体	山梨大学	
③	トマト	営農支援アプリ (収穫予測付き)	アプリ	2,000 円/月・経営体	10 か月程度/経営体	15 経営体	持続未来(株)	
④	トマト	AI 選果機	機械	100,000 円/産地・回	4 か月程度/産地	3 産地	日本機材(株)	
⑤	レモン等かんきつ、 アスパラガスなど	アザミウマ総数推定 システム	アプリ	無償提供	7 か月程度/経営体	41 経営体	山梨大学	
⑥	水稻	ドローン施肥	機械	3,500 円/10 a (肥料代は除く)	1 回/経営体	10 経営体	同サービスを実行で きるサービス事業体	・お試し利用者は効果 検証を行うこと。 ・1 経営体 1 ほ場まで の利用とする。

2 展示会

(1) 展示会実施時期（予定）

実施にあたっては、発注者（県）と開催地域、開催時期、主な役割の具体的内容及び関係機関との連携について開催時期の概ね1か月前までに仕様書4（2）その他業務運営に係る協議等会議において協議すること。

展示技術は、先の「1 指定技術」の技術番号に一致する。

展示技術	品目	開催地域	開催時期	日数	参加人数
営農支援アプリ	ほうれんそう等	広島市	5 月	半日	各 30 人（関係者含む）
① （＋収穫日予測システム）	カット用青ねぎ	庄原市	7 月	各半日	各 20 人（関係者含む）
		呉市	11 月		
②	ぶどう	三次市（東酒屋町、三良坂町）	5 月	1 日（各半日）	各 20 人（関係者含む）
		福山市		半日	
③、④	トマト	呉市、庄原市、神石高原町	6 月	各半日	各 20 人（関係者含む）
⑤	レモン等かんきつ、アスパラガスなど	尾道市、三次市、庄原市、福山市	5 月	各半日	各 20 人（関係者含む）
⑥	水稻	東広島市、世羅町	6 月	各半日	各 20 人（関係者含む）

(2) 主な役割

項目	役割
全体運営（募集、技術保有企業等との出展調整、開催当日の運営）	受注者
展示技術の操作説明	技術保有企業等
お試し利用サービスの説明及び申込勧誘	受注者